

2022年度日本心血管脳卒中学会 会員総会議事録

1. 日時 2022年4月23日(土) 13:00-13:20
2. 場所 WEB
3. 出席者
4. 議題(敬称略)
 - 1) 議長(小笠原邦昭)は、委任状を含め、全会員841名の20分の1を超える参会者を得て、会員総会が成立したことを宣言した。議事録署名人に、佐田政隆、國原孝の兩名を指名した。
 - 2) 開会あいさつ(小笠原邦昭)

豊田一則庶務会計幹事より2022年4月13日時点で会員数は841名であることが報告された。
 - 3) 第8回学術集会報告(豊田一則、前会長)

第8回学術集会豊田会長よりをハイブリッドで開催するにあたり「ブレインハートチーム、出勤せよ」をテーマにブレインハートチームのコラボレーションを重要視し、6シンポジウム、5共催セミナー、一般演題52題、AMED関連eポスター22題が集まり、参加者393名で収支を報告し、盛況に終了したことが報告された。
 - 4) 第9回学術集会について(佐田政隆、会長)

テーマを「脳心連関から考える循環器病対策」として、開催をWEB方式にして、脳卒中と循環器の薬物治療・デバイス治療の最先端の発表と活発な意見交換がなされていることが報告された。
 - 5) 2021年度決算について(豊田一則)

豊田一則庶務会計幹事より、前年度からの繰越金を組み込んだ2021年度決算について、事務局から学会準備金を支払うタイミングが遅れたこと、また次回から200万円に準備金を戻すことを提案した。木村和美監事、平野照之監事の確認を得たことを報告し、全会一致で承認を得た。
 - 6) 2022年度予算について(豊田一則)

豊田一則庶務会計幹事は、2021年度決算に基づいて作成した第10回の準備金を含め2022年度予算案を説明し、全会一致で承認された。
 - 7) 会則改訂について(豊田一則)

学術評議員の任期に定年をもうけないこと(再任を妨げない)、総会の開催を学術集会開催中に限らず年に一回の開催とすること、また新規追記事項として、電子的に案内などを行うことを提案し、全会一致で承認された。
 - 8) 第10回学術集会について(國原孝、次期会長)

第10回会長として國原孝先生(東京慈恵会医科大学 心臓外科)から挨拶があり、会場内の感染対策に留意した学会の企画が始めることが説明された。脳卒中分野の補強として東京慈恵会医科大学脳神経内科井口保之先生の支援も得て開催することが報告された。
 - 9) 第11回学術集会について(藤本茂、次々期会長、代読・豊田一則)

第11回会長として自治医科大学神経内科藤本茂先生から挨拶文があり豊田幹事が代読した。2024年3月に、STROKE2024と同時開催としてパシフィコ横浜ノースで開催すること、テーマは「超高齢社会における脳卒中・心臓病の包括的連携」とすることを報告した。STROKE 2024の小笠原邦昭会長からも「脳卒中を変えるというSTROKEのテーマを含んでいる」と挨拶があった。
 - 10) 第12回学術集会について(中野由紀子、代読・豊田一則)

先日の運営委員会で広島大学循環器内科の中野由紀子先生が推薦され、運営委員会では全会一致で承認されたことを報告した。本会でも全会一致で承認されたため、中野先生からの挨拶文があり、脳卒中・心臓病対策基本法に関して学術集会を取り組んでいくことを豊田幹事が代読した。
 - 11) 連絡事項(豊田一則)

豊田一則庶務会計幹事より今後各種連絡に現在登録しているメールアドレスを使用すること、メールアドレスの変更などがある場合は速やかに事務局に連絡することをお願いした。

以上この議事録が正確であることを証します。

2022年4月23日

議長： 小笠原邦昭

小笠原邦昭  

議事録署名人：佐田政隆

佐田政隆 

國原 孝

國原 孝 